５区	秋葉（あきは）	地区内にある秋葉丘陵から。
	さつき	５区の名産品であり、新津と小須戸の象徴である花と緑のイメージから。
	新須（にいす）	新津と小須戸という２つの名称の合成から。
	美咲（みさき）	新津と小須戸の象徴である花と緑のイメージから。
	緑（みどり）	新津と小須戸の象徴である花と緑のイメージから。
６区	果豊（かほう）	果物の生産が多い地区であり、果物が豊富なイメージから。
	南（みなみ）	新市域の中で最も南に位置する区であることから。
	みのり	稲穂や果物が実るイメージから。
	桃花（ももはな）	桃の生産地であり、その花の美しいイメージから。
	若葉（わかば）	農産物の生産が多い地区であり、緑が豊かな区のイメージから。
７区	汐美（しおみ）	日本海の汐の美しいイメージから。
	新川（しんかわ）	新川が区の中を通っていることから。
	文教（ぶんきょう）	複数の大学があり、市内の学術研究の中心地となっていることから。
	美浜（みはま）	市内で一番砂浜が長く、美しい砂浜のイメージから。
	夕映（ゆうばえ）	日本海夕日ラインがあり、日本海に沈む美しい夕日のイメージから。
８区	角田（かくだ）	地区内にある角田山から。
	多宝（たほう）	地区内にある多宝山と、宝が多いという名前の持つイメージから。
	西蒲（にしかん）	西蒲原（郡）という地域の名称から。
	穂波（ほなみ）	波のようにゆれる美しい稲穂のイメージから。
	美郷（みさと）	豊かな自然に恵まれた美しい郷というイメージから。

※　区名案の持つ歴史的ないわれなど、様々な考え方があるが、住民にとっての親しみやすさや言葉から受けるイメージなどを考慮して、整理したものである。